

北海道動物愛護推進員の委嘱・活動状況について

1 第8期 北海道動物愛護推進員（R1.11～R3.10）の委嘱状況について

振興局	委嘱数	性別			年齢構成			資格等				各期の委嘱数		
		再任	男性	女性	30歳以下	31～60歳	61歳以上	獣医師	愛玩動物飼養管理士	その他資格※	なし	第7期 H29	第6期 H27	第5期 H25
空知	2	1	1	1	0	1	1	0	0	0	2	8	6	6
石狩	6	2	2	4	0	4	2	2	2	1	2	2	2	5
後志	10	6	3	7	0	6	4	0	1	0	9	10	8	7
胆振	29	11	4	25	1	21	7	2	6	0	22	13	10	12
日高	1	1	0	1	0	1	0	0	1	0	0	3	2	4
渡島	1	1	0	1	0	0	1	1	0	0	0	1	1	1
檜山	6	6	3	3	0	5	1	1	1	2	3	6	7	6
上川	5	5	2	3	0	4	1	1	1	0	3	4	3	4
留萌	1	1	0	1	0	1	0	0	1	0	0	1	0	3
宗谷	5	5	1	4	0	5	0	0	2	3	2	7	7	6
林-ツ	9	6	3	6	2	3	4	0	3	2	5	6	6	8
十勝	14	8	2	12	0	13	1	0	2	7	6	9	13	13
釧路	3	3	1	2	0	3	0	0	1	0	2	9	5	6
根室	5	5	0	5	0	3	2	0	2	1	3	6	5	9
全道	97	61	22	75	3	70	24	7	23	16	59	85	76	90

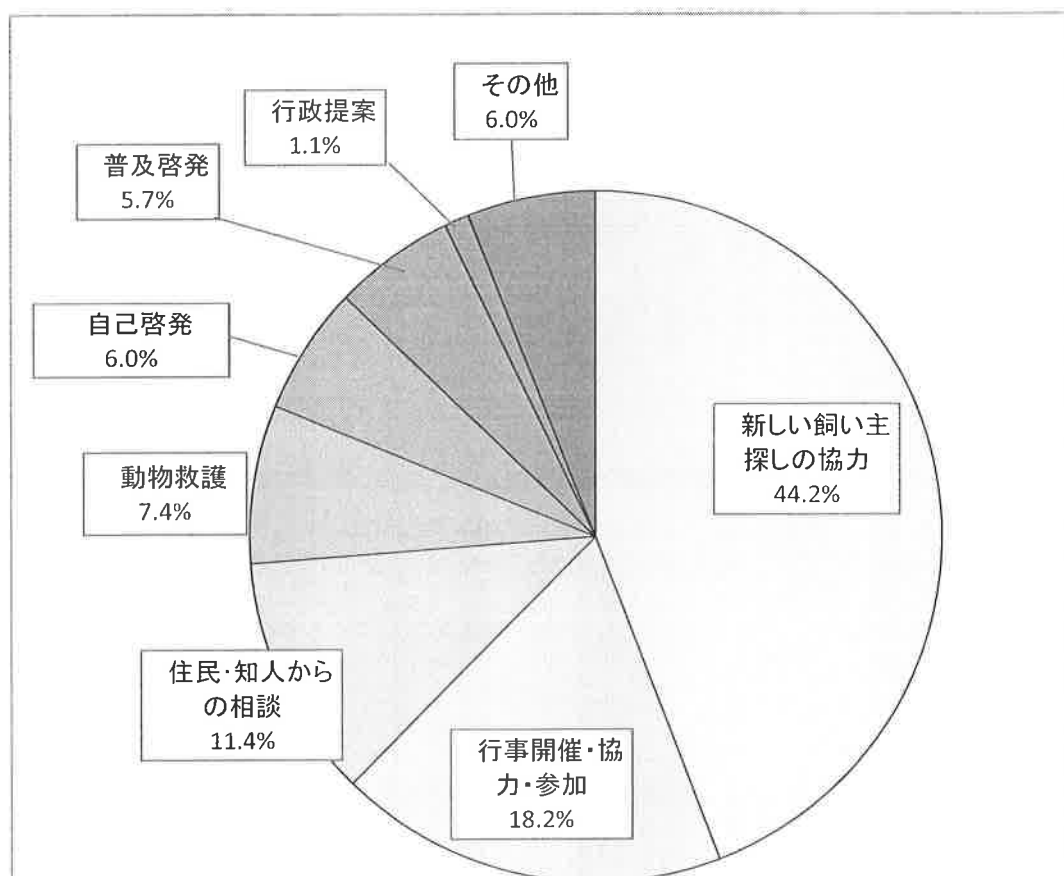
※ その他資格：動物看護師、トリマー、家庭動物管理士、犬訓練士、ペット栄養管理士、動物介護士

2 北海道動物愛護推進員 活動状況（H30.11～R元.10）

○活動報告の提出状況

推進員：46/85名

活動内容	件数	詳細（件数の多い項目）
新しい飼い主探しの協力	155	飼い主探し、引取り
行事開催・協力・参加	64	動物愛護週間行事開催協力、講習会開催・講演・協力・参加
住民・知人からの相談	40	しつけ・飼い方、健康相談、ノラ猫
動物救護	26	負傷動物の保護、TNR活動
自己啓発	21	講習会等受講
普及啓発	20	ラジオ、パネル展
行政提案	4	市町村役場と意見交換
その他	21	アニマルセラピー、地域巡回、糞拾い
合計	351	



【意見・提案 12件】

No.	内容	区分
1	啓蒙活動は、もっと官民でコラボができるのではないかと思います（行政側の呼びかけが弱い）。動物基金のTNRチケット(行政枠)を積極的に申請し、ボランティアに費用負担がかからないようにしてほしい。TNRについては、手術のやり逃げではなく、リリース後も地域住民や餌やりの協力を得るなど、普段、行政がボランティアに課している条件については、行政自ら守らなければ、ボランティアや住民との信頼関係は築けない。町内会の案件については町内会の住民全員の意思統一する部分を、ボランティアに丸投げせず、積極的に関わってほしい。TNRがどんな活動なのか理解して進めてほしい。	意見・提案
2	動物愛護推進員には、愛護活動をしている方々の情報をくださるよう、お願いします。	意見・提案
3	新しい飼い主を見つけるイベントが増えたらいいなと思いました。	意見・提案
4	動物愛護推進員はよく勉強し、動物を学び、行動しましょう。	意見・提案
5	捨て猫・捨て犬ゼロに、保護が必要なくなる世の中になってほしい。悪質ブリーダー、ペットショップの排除もどうかしてほしいです。	意見・提案
6	本来であれば、私のような動物に関連する業務を行っている者こそ、推進員として積極的に関わるべきかと思うのですが、難しいようです。できれば、いろいろな関わり方が実感できるような制度になると良いと思います。	意見・提案
7	動物愛護週間行事に関して、週間行事と法律に決めているということは、その週間内(9/20～26)もしくはその前後に開催すべきかと思えます。全国各地で啓蒙行事が開催されているからこそ動物愛護週間だと思えます。	意見・提案
8	動物愛護フェスティバルは、全ての推進員が参加して盛り上げてほしい。推進員同士あまり交流のない人もいるため、積極的にイベントや会議に参加できる人を望みます。推進員のライングループがあると良い。	意見・提案
9	ペットショップ向けに、顧客説明マニュアルのような講習があっても良いのではないのでしょうか。	意見・提案
10	数年間、推進員を続けてきましたが、数年前と比べると少しは動物愛護の思いが広がって来ているように思えます。ですが、避妊去勢は費用がかかる分、なかなか浸透できていないと感じています。子が増えるのはわかって困っているけど手術代も高いから、やることできないと言われる方が多いです。行政の方で避妊去勢の助成金などがあれば、私たちもどんどんお勧めしたいと思っています。	意見・提案
11	ショップをやっていると思うのですが、飼い主さんはいろいろなことで悩んでいます。もっと気軽に寄って相談できるところがあれば良いですね。	意見・提案
12	動物の問題は奥が深いと実感します。終生飼育や地域猫についてもっと活動したいと思いますが、市民団体ではどうにも前進することができません。やはり行政の力が必要であり、その力の中で団体も頑張れると思います。このような問題をもっともおいろいろな人に知ってもらい協力者を増やすことも大事！そのためには行政が団体の背中を押してくれるととっても助かります。北海道としては、地域猫問題や保健所での保護譲渡などの活動、市民団体の活動をどうしていったら良いかを聞きたい！どうしたら改善できるか？減らせるか？市民の理解は得られるか？動物愛護フェスティバルだけではなく、地域として10年先の展望を考え、何かアクションを起こしましょう！！	意見・提案

【感想 13件】

No.	内 容	区分
1	たいした活動もできなくて申し訳なく思っておりますが、これからも、動物愛護の精神を持ち、できる限り頑張ろうと思っておりますので、ご指導をよろしくお願いいたします。	感想
2	体調が優れず、活動することができなかった。次回、推進員になったときは、もっと活動したい。	感想
3	野生動物（キツネ、タヌキ、アライグマなど）に咬まれる、野鳥が庭の木の实を食べていくなどの相談が多いです。	感想
4	活動としてはとても少なく、もっと何かできることを見つけていきたいと思う。	感想
5	最近、町内の殺処分がゼロという話を耳にする機会があり、うれしく思います。今後も、迷い犬等の発見があれば、自宅での一時保護も含め、協力させてもらいたいと思います。また、愛犬家のコミュニティが、まちづくりの役に立つ場面や警察署のワンワンパトロール隊といった活動に興味を持っていますので、何かあれば協力したいと思います。	感想
6	主に動物愛護フェスティバルのお手伝いという活動になりましたが、地元のこういったイベントに参加させていただき、良い経験になりました。このイベントで猫の新しい飼い主が見つかったり、自身も初めて講堂でたくさんの人たちの前でお話する機会を作っただけ、微力ながら応援できたのかなと思いました。動物に携わるイベント等がありましたら、またお手伝いしていきたいと思っております。	感想
7	本業が多忙のため、活動に参加できていないのが実情なので、機会を見て、研修・イベントに参加したいと思っています。	感想
8	今年は行事などに参加もできず、推進員としての活動は何もできませんでした。	感想
9	適正飼養について高齢者の理解も必要と感じる場面が幾度かありました。今の時代なりの動物と人との共生を改めて考えさせられました。振興局動物管理担当者の推進員への細やかな情報発信がとてもありがたかったです。動物愛護週間行事あるいは何かの機会に推進員同士で何かを企画し、実現できればさらに良いと思います。動物愛護団体や保護団体としてではなく、推進員としての意味合いも考えて行ければと感じています。	感想
10	この1年は推進員の活動にも慣れ、活動の幅も広がったと思っています。今後も横のつながりを大切に1つ1つの案件に落ち着いた対応をしていきたいと考えています。	感想
11	なかなか時間がなくて活動が思うようにできませんでしたが、今後もできる限り活動に参加していきたいと思っています。	感想
12	今年度も活動できず、申し訳ありませんでした。	感想
13	もっともっと動物に関しての情報等を発信しないといけないと思いました。	感想